第１９回岩手県小学生男女新人ソフトボール大会　兼
第２０回春季全日本小学生男女ソフトボール大会岩手県予選会
開　催　要　項

１　主　　催　　㈠社)岩手県ソフトボール協会

２　主　　管　　㈠社)岩手県ソフトボール協会中部地区協議会、北上市ソフトボール協会

３　後　　援　　北上市、㈱北上市スポーツ協会

４　協　　賛　　ナガセケンコー株式会社

５　会　　期　　令和８年１１月７日（土）～１１月８日（日）

６　会　　場　　北上市　北上市民藤沢広場　　住所：北上市流通センターⅠ－１６

７　出場資格　（１）男女ともフリー参加とする。合同チームを認める。

（２）同一都道府県に居住または在学する小学生（５年生以下）によって編成され令和８年度岩手県ソフトボール協会に各支部を通して新人チームの登録をした小学生チームに限る。

（３）選手の編成は、申込時までに岩手県ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、大会参加申し込み後のメンバー変更は認めない。

（４）チーム編成は次のとおりとする。

引率責任者１名、監督１名，コーチ２名、スコアラー１名、体調管理者１名、選手 25 名以内とする。なお、男子チームに常時３名以内の女子の出場を認める。但し、女子チームとの二重登録は認めない。引率責任者は、原則として試合中にダッグアウトから出ることを禁止する。

※選手がスコアラーを兼ねる場合を除き、スコアラーとしてベンチ入りする場合は公式記録員の資格を有するものであること。

※チームの中に①～⑤のいずれかの資格を有する者がいること。
①公認ソフトボールスタートコーチ　②公認ソフトボールコーチ１
③公認ソフトボールコーチ２　④公認ソフトボールコーチ３
⑤公認ソフトボールコーチ４
＊ベンチ入りのときに有資格者の確認を行うので、資格証を持参するとともに本人が特定できる身分証明書を持参すること。参加者の中に有資格者がいない場合は、棄権とみなす。

８　申込方法　別紙申込書に必要事項を記入のうえ、「シクミネットで登録した、監督・コーチ・選手の一覧表」と「上記の指導者及び公式記録員資格証の写し」と参加料を添えて１０月２６日（月）までに下記あてに申し込むこと。

※合同チームの申込みは、両チームの「シクミネットで登録した一覧表」の写しを提出すること。

※参加申込書はそのまま複写印刷するので、黒字で楷書にて明確に記入すること。

【参加申込送付先】
〒０２４-0071 北上市上江釣子 8-120
北上市ソフトボール協会　事務局長　髙橋（たかはし）　和弘（かずひろ）
携帯電話　090-7560-1121

９　参加料　１０，０００円

10　競技規則　2026 年度オフィシャル・ソフトボールルールによる。

11 試　合　球　（公財）日本ソフトボール協会検定ゴム 11 インチ球（ナガセケンコー社製）とし、主催者が準備する。

12 試 合 方 法　（1）男子・女子ともにトーナメントにより試合を行う。6チーム参加時は、リーグ戦を取り入れる。（初日リーグ戦。２ 日目は、予選リーグ上位２チームによるトーナメントとする。リーグ戦の上位２チームは、㋐勝利数が多いチーム。勝利数が同数の場合は、㋑失点が少ないチーム。㋒得点の多いチーム。㋒得失点の差が少ないチーム。㋓抽選の順で決定する。）

（2）全試合で、3回１５点、4回１０点、5回以降７点差のコールドゲームを採用する。

（3）点差によるコールドゲームと併用し、準決勝・決勝以外は 60 分の時間制限を採用する。制限時間を超えて新しいイニングには入らない。
制限時間を経過し同点の場合は、次のイニングからタイブレークにより試合を継続する。但し、タイブレークは１イニングまでとし、なお同点の場合は抽選（最終打順）により勝敗を決定する。

（4）準決勝・決勝も点差によるコールドゲームと併用し、８０分の時間制限を採用する。試合制限時間を超えて新しいイニングに入らない。制限時間を経過し同点の場合は、次のイニングからタイブレークにより試合を継続する。但し、タイブレークは１イニングまでとし、なお同点の場合は、抽選（最終打順）により勝敗を決定する。

13　組合せ抽選　令和８年１０月 31 日（土）午後３時より県協会役員、開催責任者、大会審判長、記録長、主管協会役員の立会いのもと主管協会が行う。代理抽選とする。
組合せの結果は、参加チームに送付すると共に県協会ＨＰに掲載する。
＜抽選会場＞北上市生涯学習センター会議室：北上市大通り１丁目 3-1

14　監 督 会 議　令和８年１１月７日（土）午前８時より北上市民藤沢広場において行う。出場チームの監督はユニフォーム着用のうえ必ず出席すること。この会議に欠席したチームは当大会の参加資格を失うので注意すること。なお、この会議ではゲームの運営に関する申し合わせ事項と選手名簿の確認をおこなう。ただし、選手の変更は認めない。

15　傷害の処置　主催者は選手の傷害について、応急処置の他は、一切責任を負わない。

16　宿　　泊　宿泊の斡旋は特に行わない。

17　開　会　式　１１月７日（土）午前８時３０分より藤沢広場Ａ球場で行う。各チームはユニフォーム着用のうえ出場者全員が参加すること（チーム旗がある場合は持参すること）。開会式に参加しないチームは棄権とする。

18　表　　彰　優勝チームには優勝旗、第３位までに賞状を授与する。

19　費　　用　出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。

20　そ　の　他　（1）本大会は、新型コロナウイルス感染対策（５類移行後の内容に沿って）ガイドラインにより開催する。

（2）優勝チームは全日本大会の出場資格を得るものとする。優勝チームが全日本大会出場を辞退した場合には，準優勝チームに出場権を与える。出場を辞退したチームは原則として次年度の同大会への出場は認めない。また、チームには支部協会を通して報告書を提出する義務を負うものとする。

（3）組み合わせ決定後に出場を辞退した場合には、原則として次年度の同大会への出場は認めない。また、チームには支部協会を通して報告書を提出する義務を負うものとする。

（4）登録違反については、違反が発覚した時点で没収試合とする。原則として次年度の同大会への出場は認めない。また、チームには支部協会を通して

報告書を提出する義務を負うものとする。

（５）参加するチームは公認審判員１名・公式記録員１名を大会当日帯同すること。（２日目に試合のあるチームは、２日目も帯同すること。）
審判員・記録員を帯同しないチームは、原則として出場権を失う。なお、帯同審判員・記録員に係る一切の経費はチーム負担とする。
※帯同審判員、記録員は大会当日午前７時３０分までに藤沢広場に集合し、大会審判長及び大会記録長の指示を受けること。
※帯同審判員、記録員が欠けた場合は、その理由を問わずそのチームは大会の出場権を失うものとする。

（６）雷鳴発生時は、直ちに試合を中断する。また、熊の出没情報等があった場合は主管協会の指示に従うものとする。

（７）出場チームは必ず引率責任者によって引率され，選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。

（８）荒天により試合が大会日程中に消化できない場合は、主催者で協議のうえ決定する。

（９）本大会プログラムの無断転用を禁ずる。

（10）本大会に関する不明な点については、申込先に問い合わせること。

【チーム編成特例】

（１）小学生男子チームの編成について

県小学生大会男子チームの編成について、下記の基準により女子の登録を認める。

① 男子の選手だけで２５名に満たない場合、７名以内に限り女子の登録を認める。
② 男子チームに登録した女子選手は、女子チームに登録できないものとする。（従って、男子チームに登録した女子選手は女子の大会には出場できない）
③ 選手の登録は途中で変更できないものとする。ただし、上記①の限度内で追加登録を認める。
④ 登録違反が発見された場合は、関係する男子チームと女子チームはその時点で失格となり、その年度内の以後の大会には出場できないものとする。また、監督、コーチは翌年度１年間出場停止、登録停止処分を受けることとなる。
⑤ 試合中、女子の出場は常時３名以内とする。
⑥ この規程は、県小学生男女大会、県スポーツ少年団大会にも適用する。

（２）合同チームの編成について（平成２８年度　小学生新人大会より適用）

県小学生新人大会のチーム編成について、下記の基準で合同チームの参加を認める。

① 合同チームは、県協会に登録している名称（連名）で申し込むこと。大会参加について、愛称の使用を認める。
② 県協会に登録していること（選手、監督、コーチ、スコアラー。参加申し込み名簿に記載されていること）。ユニフォームナンバーの重複は無いこと。（シクミネットの一覧表の写しに変更するユニフォームナンバーを朱書きし、申し込むこと）
③ 選手の登録は、途中で変更できないものとする。申し込み締め切り以降の追加は、認めない。
④ ユニフォームの着用については、各々の登録チームのものを着用するか、１チームの統一したものを着用しても良い。
⑤ 補強目的の合同チームは認めない。
⑥ その他、不明点は参加申込先に問い合わせること。